

BOOKS

&

SPACE

Kyushu University Design Library
Visual & Audio Lounge

2023.08.04^{fri} - 08.09^{wed}

IM DONGHWAN

EXHIBITION

芸術工学図書館グランド

オープン記念展[Vol.3] イムドンファンポスター作品展

[芸術工学府博士後期過程]

BOOKS & SPACE

IM DONGHWAN / EXHIBITION

Date

2023. 08. 04^{fri} - 09^{wed}

Venue

Kyushu University Ohashi Campus,
Design Library Video & Audio Lounge

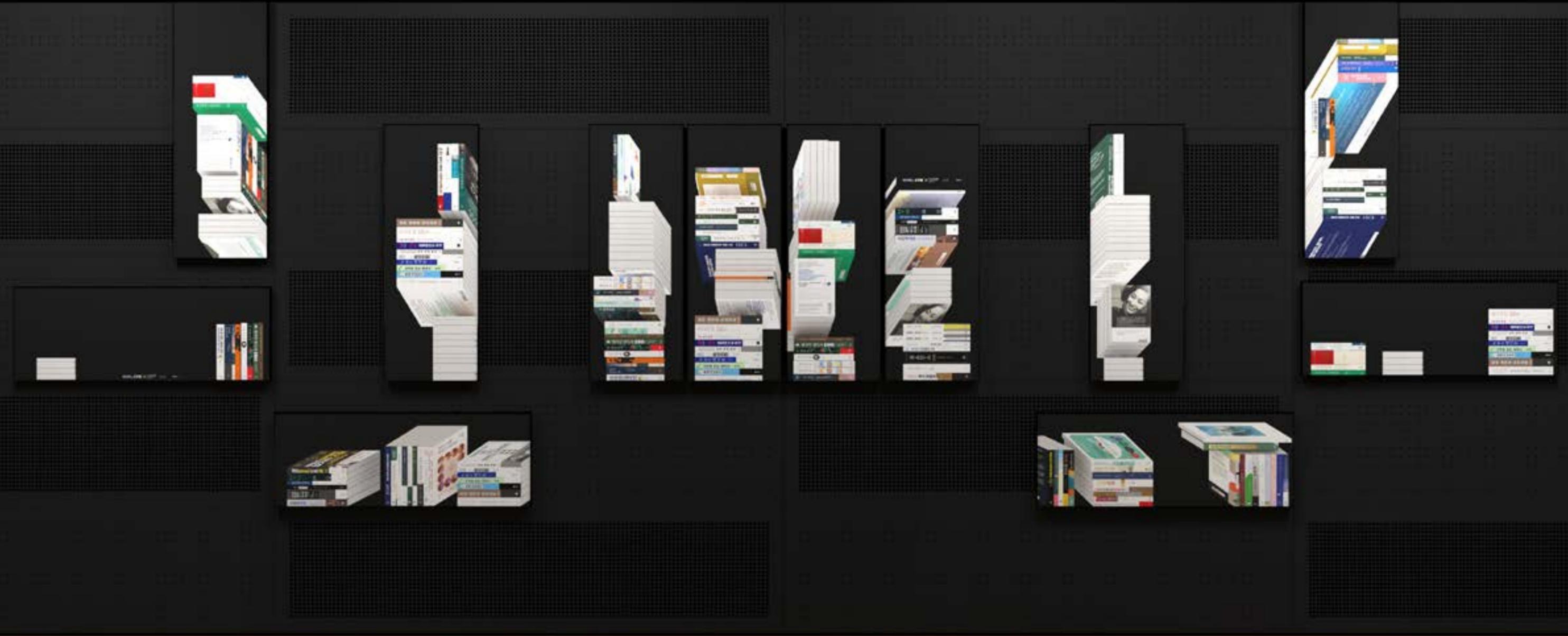
Designer

IM DONGHWAN
Kyushu Univ., Graduate School of Design, Doctoral Course Student



宮廷チェッコリ絵の中の民画チェッコリ絵

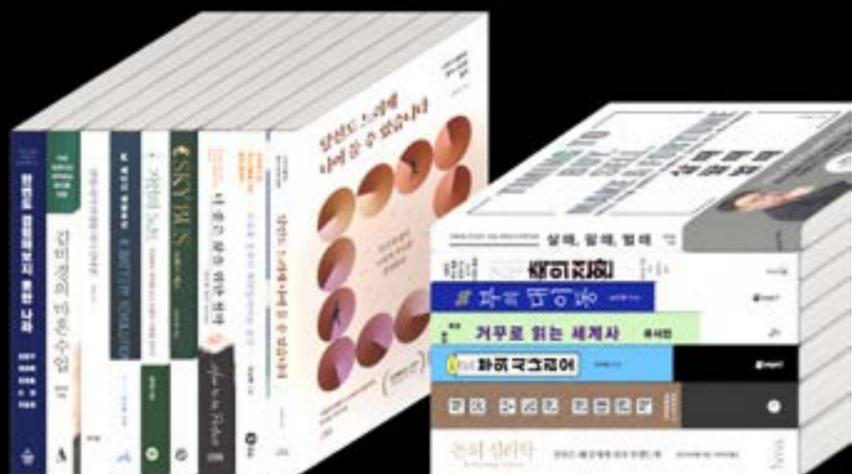
宮廷チェッコリ絵は本棚のような圧倒的なサイズとシンメトリー（左右対称）であり、民画チェッコリ絵は小さなサイズと奔放なイマジネーションを示している。この2つの絵はまったく異なる個性を持っている。宮廷チェッコリ絵の大きさとシンメトリーは、展示会場の穴のあいた壁を利用しているのに対し、民画チェッコリ絵は額縁に入れられ、その自由さと想像力をアピールしている。宮廷チェッコリ絵と民画チェッコリ絵が作り出す空間感、そして複数の民画チェッコリ絵の間の空間が想像力を刺激する。黒チェッコリ絵には、この2つの作品を1つの作品にまとめようという意図が込められている。使用した書籍は最近の韓国のベストセラーである。





타이완의 도구들 X



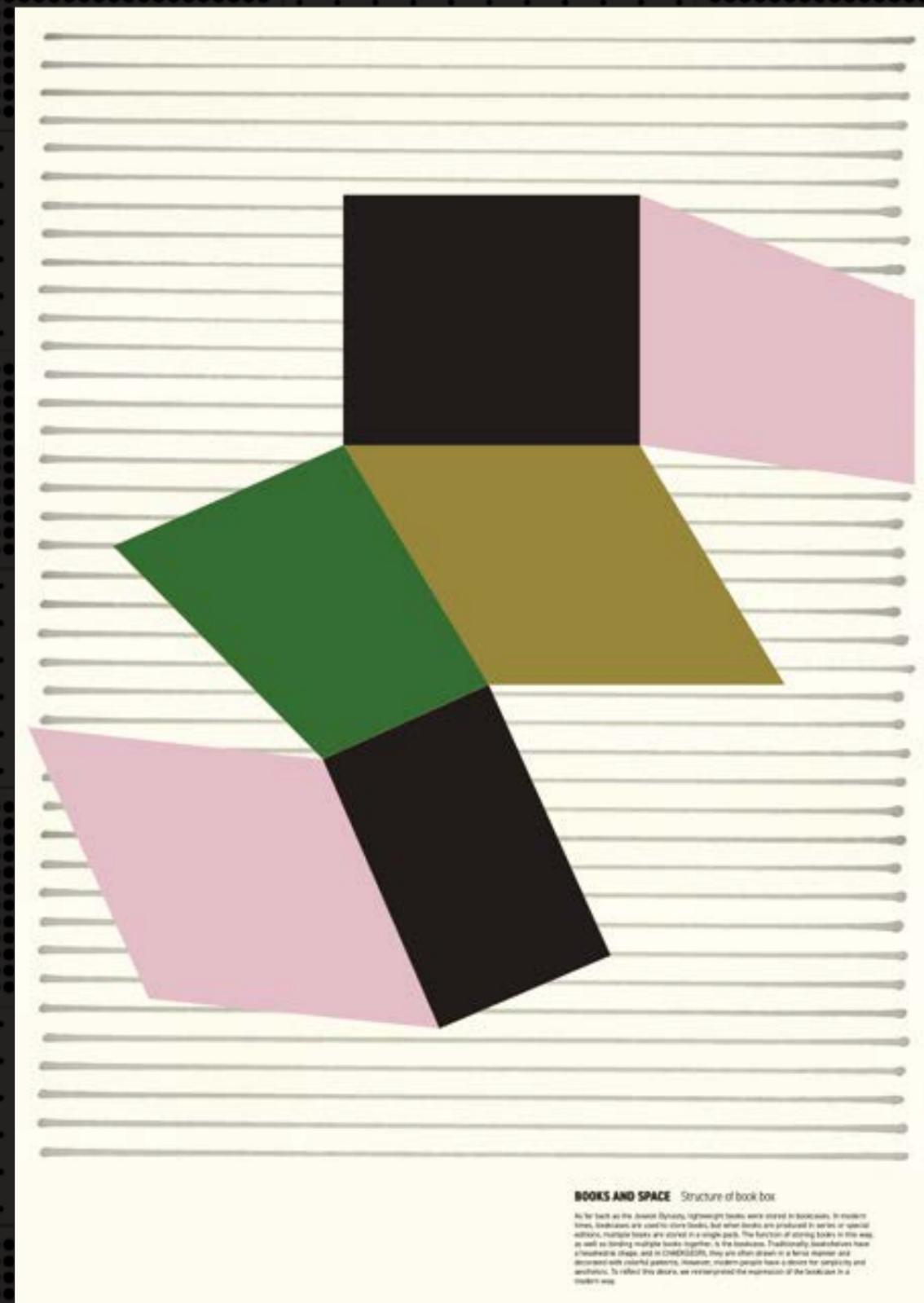






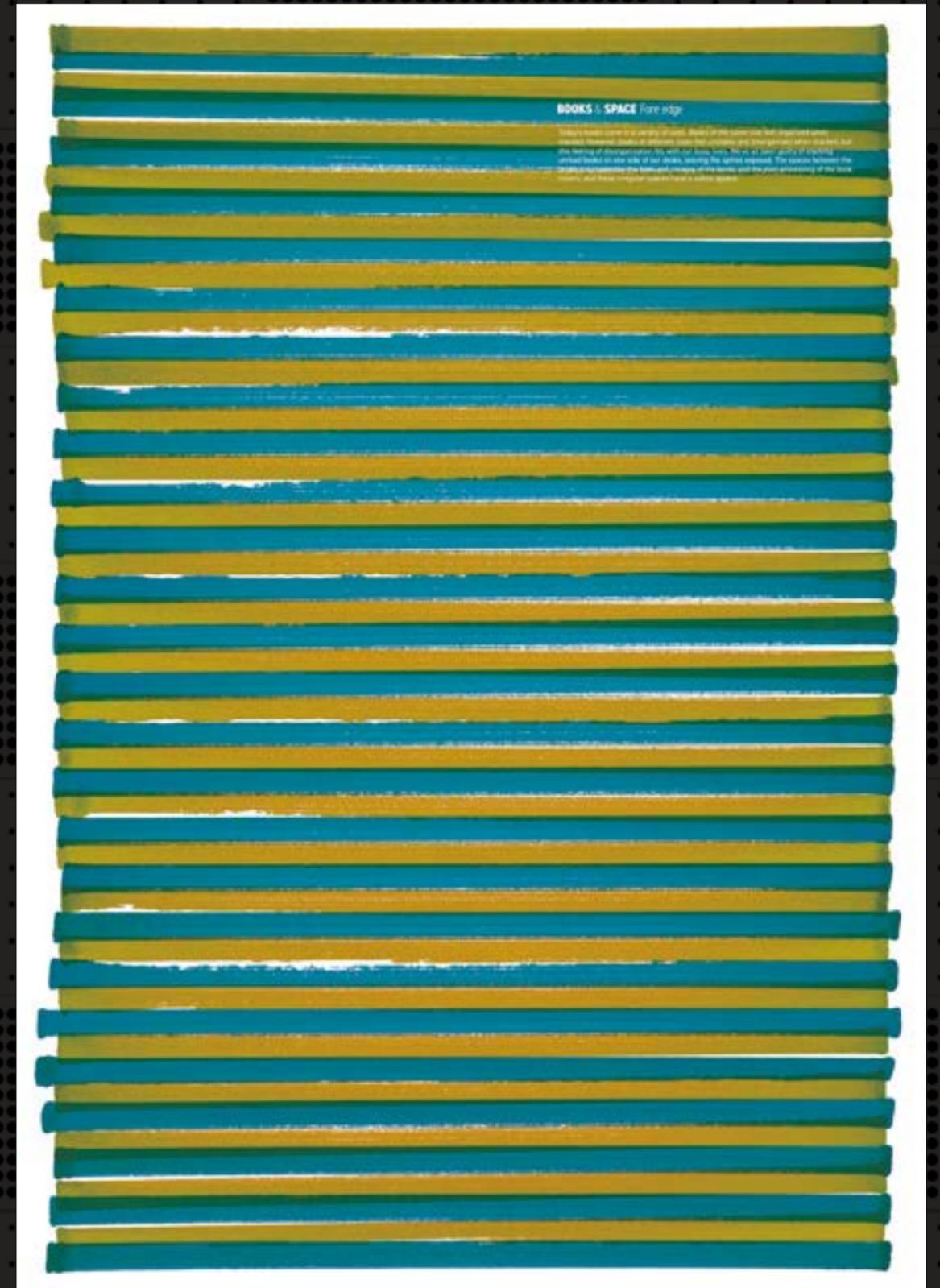
本箱の構造

古くは朝鮮王朝時代、軽量の書籍は書棚に収納されていた。現代でも本の収納には本棚が使われるが、シリーズ物や特装版が作られると、複数の本が1つのパックに収納される。このように複数の本を束ねるだけでなく、本を収納する機能が本箱である。伝統的に本箱は六面体の形をしており、チェッコリ絵では猛々しく描かれ、カラフルな模様で飾られることが多い。しかし、現代人はシンプルさや美しさを求める。この欲求を反映させるため、書棚の表現を現代風に再解釈しました。



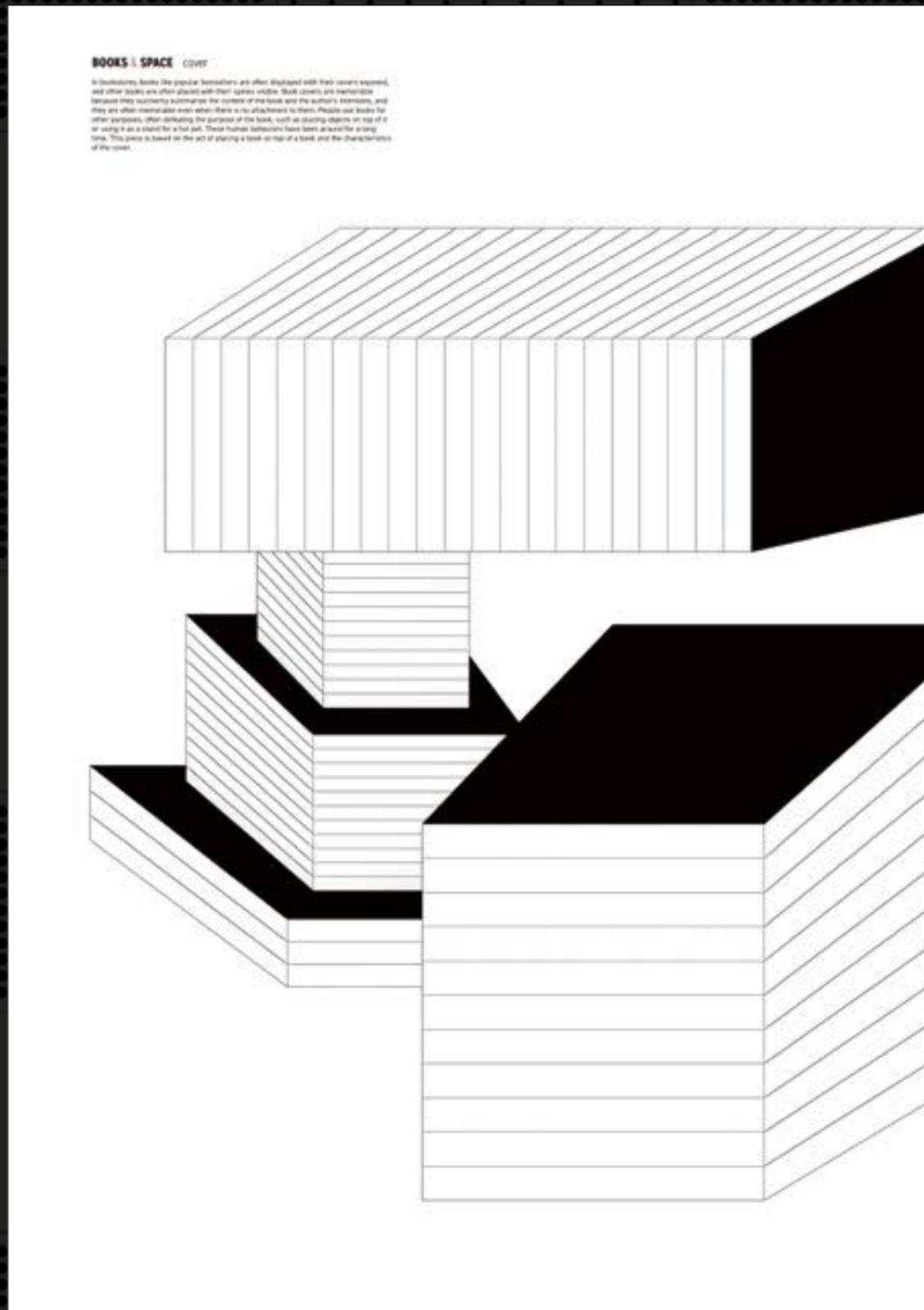
小口

現在の書籍にはさまざまなサイズがある。同じ大きさの本は積み重ねると整理された感じがする。しかし、異なるサイズの本は積み重ねると不安定で乱雑に感じられ、この乱雑さが私たちの忙しい生活によく合っている。未読の本を机の片側に積み重ね、本棚をむき出しにすることは、誰にでも罪がある。本と本間の空間は、本の折り目やシワ、本のカバーの後加工によって作られており、この不規則な空間には微妙な魅力がある。



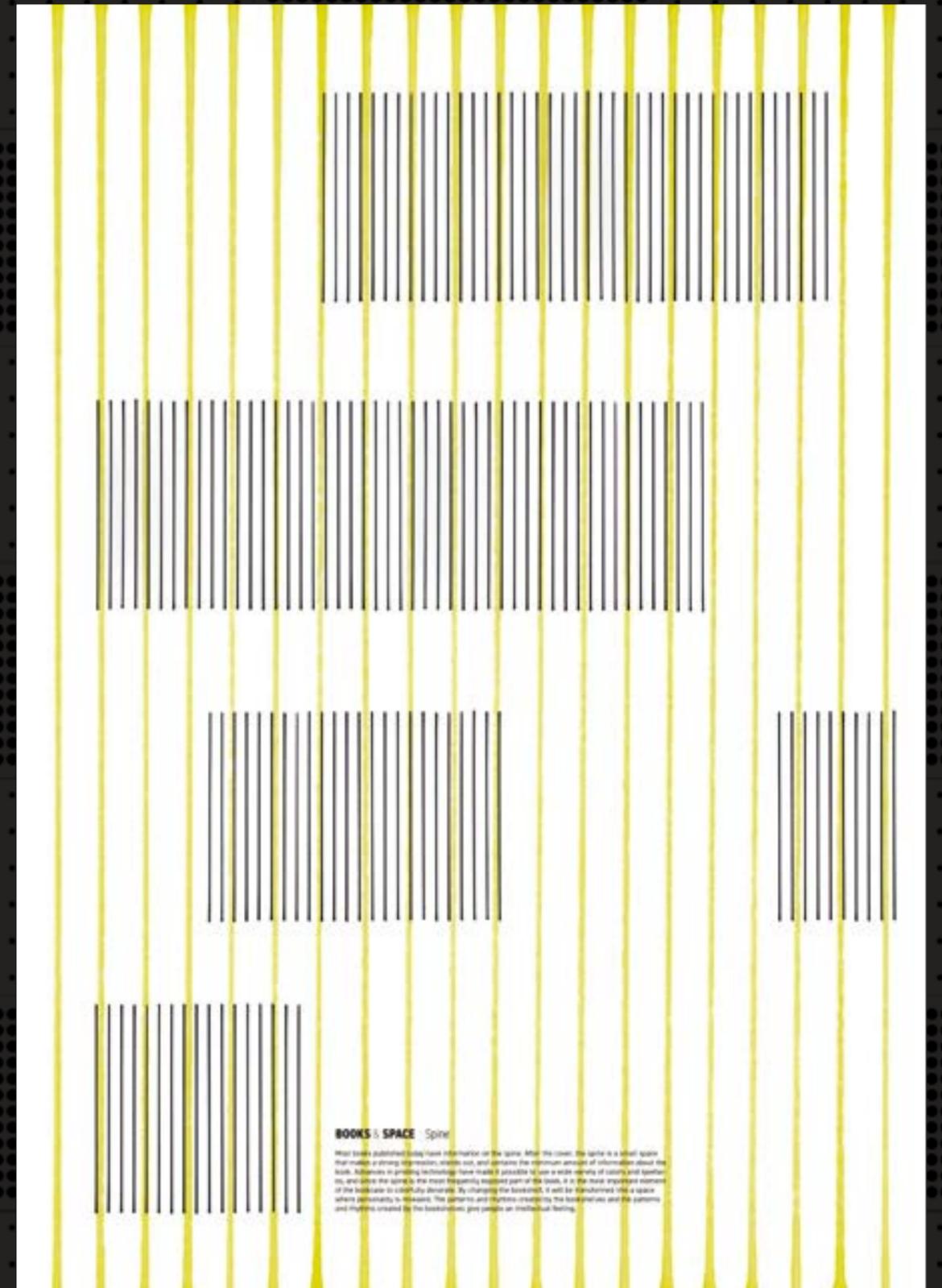
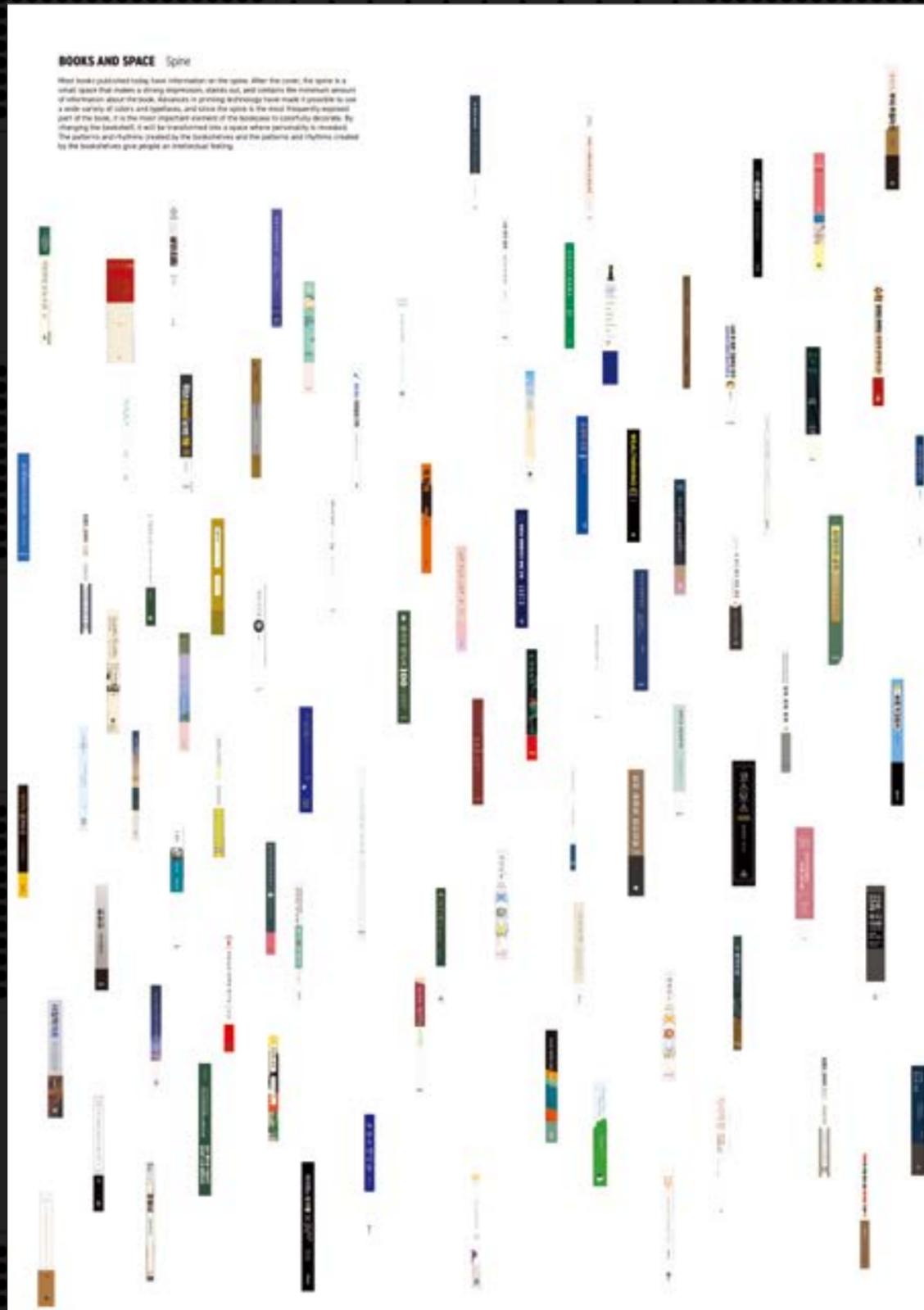
表紙

書店では、人気ベストセラーのような本は表紙が見えるように陳列され、それ以外の本は書物の背が見えるように置かれていることが多い。本の表紙が印象に残るのは、本の内容や著者の意図が簡潔にまとめられているからであり、愛着がなくても印象に残ることが多い。また、本の上に物を置いたり、鍋の台として使ったりと、本の目的を逸脱した使い方をすることも多い。こうした人間の行動は昔からあった。この作品は、本の上に本を置くという行為と、表紙の特徴に基づいている。



背

現在出版されている書物のほとんどは、背表紙に情報が記載されている。背は表紙に次いで、強い印象を与え、目立ち、その本に関する最低限の情報を含む小さなスペースである。印刷技術の進歩により、さまざまな色や書体を使うことができるようになり、背は本の中で最も露出頻度の高い部分なので、本棚の中で最もカラフルに飾りたい要素です。書物を変えることで、個性が現れる空間に生まれ変わる。本棚が作り出す模様やリズムは、人々に知的な感覚を与える。

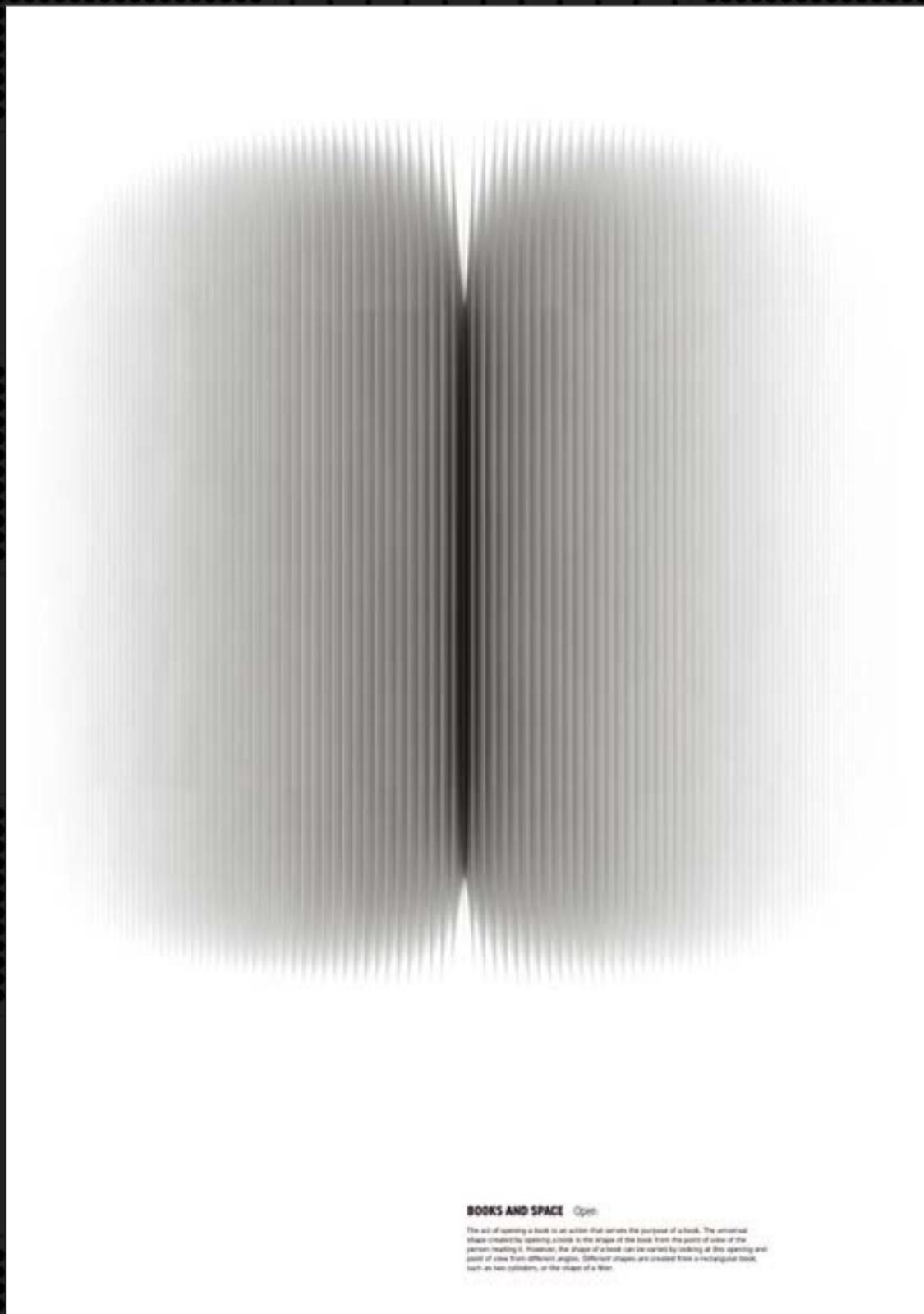


BOOKS & SPACE Spine

Most books published today have information on the spine. After the cover, the spine is a small space that holds a strong impression, stands out, and contains the minimum amount of information about the book. Advances in printing technology have made it possible to use a wide variety of colors and typographies, and since the spine is the most frequently exposed part of the book, it is the most important element of the book's identity. By changing the book's spine, it will be transformed into a space where personality is revealed. The patterns and rhythms created by the bookshelves and the patterns and rhythms created by the bookshelves give people an intellectual feeling.

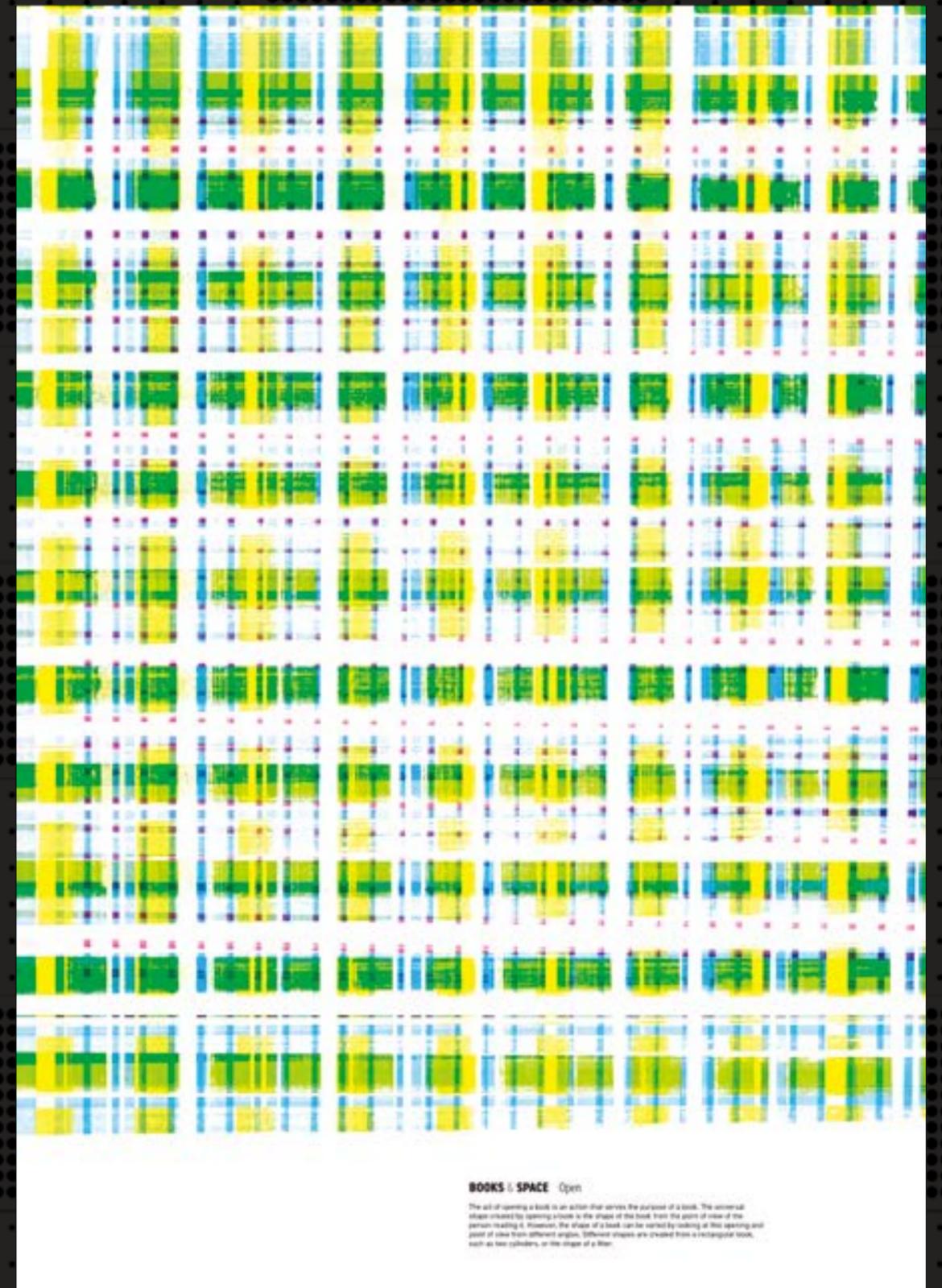
Open

書物を開くという行為は、書物の目的を果たすための行為である。書物を開くことによって生まれる普遍的な形は、書物を読む人から見た本の形である。しかし、この開き方や視点を様々な角度から見ることで、書物の形は様々に変化する。また、ページを素早くめくるときは、文字が変化する様々な姿も見られる。



BOOKS AND SPACE Open

The act of opening a book is an action that serves the purpose of a book. The universal shape created by opening a book is the shape of the book from the point of view of the person reading it. However, the shape of a book can be varied by looking at the opening and point of view from different angles. Different shapes are created from a rectangular book, such as two cylinders, or the shape of a line.



BOOKS & SPACE Open

The act of opening a book is an action that serves the purpose of a book. The universal shape created by opening a book is the shape of the book from the point of view of the person reading it. However, the shape of a book can be varied by looking at the opening and point of view from different angles. Different shapes are created from a rectangular book, such as two cylinders, or the shape of a line.

IM DONGHWAN

芸術工学府博士後期課程（伊原研究室）に在籍し、韓国の伝統絵画『チェッコリ絵』のグラフィックデザインを研究している。「チェッコリ絵」とは韓国語で「チェッ」は書物、「コリ」は様々な物を意味し、書物を中心に様々なものを描いた絵を意味する。チェッコリ絵には宮廷チェッコリ絵と民画チェッコリ絵の2種類があり、前者はヨーロッパから書齋画として中国経由で19世紀に朝鮮王朝に導入された線遠近法に基づく空間表現であったが、後者ではそれを顴骨奪取した逆遠近法が用いられていた。

この展示会では、そうしたチェッコリ絵に内在する文化の構造を独自に解釈して制作した縦長の屏風形式のパネルとポスター形式のパネルを展示する。



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

CCD
Creative and Content Design Course

九州大学



大学院芸術工学府

Graduate School of Design
Kyushu University

4-9-1 Shiobaru, Minamiku, Fukuoka, 815-8540, JAPAN
+81 92-553-4400